



今年の漢字

先日、「今年の漢字」が発表されました。2025年の漢字は「熊」で、選考理由として熊による人的被害、経済的被害が多発したからということでした。九州には熊の生存が確認されておらず、九州に住む私たちは身近に感じにくいかもしれませんが、人と自然との共存という点では考えさせられる話題が多い年だったかもしれません。

さて、みなさんの今年を漢字一文字で表すと、何でしょうか？私自身で言えば「創」の漢字が浮かびます。3つの小学校の統合、令和10年度に向けた義務教育学校の準備、それは新しいものを「創（つく）」ることだと感じているからです。

これまでの伝統や歴史を生かしつつ、単なる継承—前例踏襲—ではなく、これからの時代に即した新しい形にしていく**創造力**をもってこれからも臨んでいきたいと思います。

来年の干支

来年の干支は「午」です。干支では「馬」ではなく「午」を使うことが多いようです。

午という漢字は、餅つきに使う杵（きね）に由来しているそうです。そして、杵が上下する様子から、物事が交わったり向きが変わったりすることを意味するそうです。

また、動物の馬の象徴として、健康や豊作、発展や努力の実り、成功や繁栄の象徴とされることがあるそうです。

子どもたちの努力が実り、充実した学校生活を送れるよう研鑽を重ねていきたいと思います。

二学期終業式直前の学年閉鎖措置で、何かと落ち着かない学期末となってしまう申し訳ございませんでした。あと1週間ほどで冬休みです。引き続き、健康の維持管理に努め、楽しい冬休みを迎えさせていただければと思います。